



産婦人科・小児科オンライン資料

新宿区自治フォーラム2022

2022.3.19

株式会社Kids Public



橋本直也

CEO,小児科専門医, 公衆衛生修士
小児科オンライン代表, 成育医療等協議会委員,
健やか親子21推進協議会幹事

2009年 日本大学医学部卒
2011年 聖路加国際病院にて初期研修修了
2014年 国立成育医療研究センターにて小児科研修修了
2016年 東京大学大学院 公共健康医学専攻修士課程卒業
2015年- 都内クリニック勤務、株式会社Kids Public設立



重見大介

産婦人科専門医, 公衆衛生修士
産婦人科オンライン代表

2010年 日本医科大学卒
2012年 日本赤十字社医療センターにて初期研修修了
2015年 日本医科大学と関連病院にて産婦人科研修修了
2018年 東京大学大学院 公共健康医学専攻修士課程卒業
2018年- 臨床勤務、大学院（博士課程）と並行して
株式会社Kids Publicの産婦人科を統括



【虐待】
過去最悪



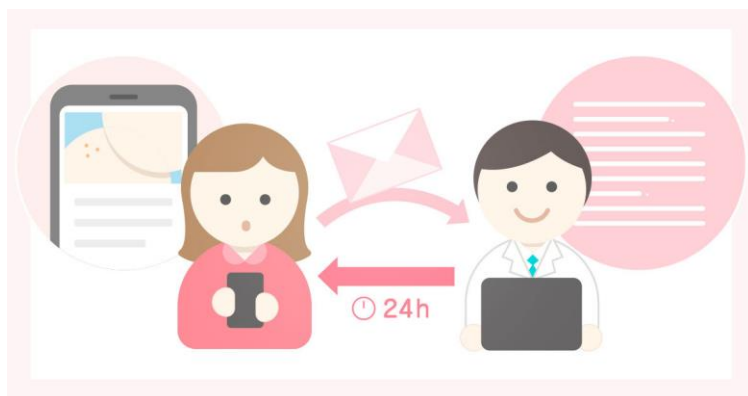
【子どもの自殺】
過去最悪



【出生数】
マイナス14.6%

1.いつでも相談

- ・ 毎日24時間、質問を受付
- ・ 24時間以内に医師/助産師より回答送付



2.夜間相談

- ・ 平日18時～22時（1枠10分の予約制）
- ・ LINEメッセージチャットや動画通話に対応



3.医療記事配信

- ・ 小児科医/産婦人科医/助産師が執筆した記事

4.オンラインLIVE配信

- ・ 月に2度、授乳や卒乳、離乳食などに関する動画をLIVE配信

5.産後うつフォロー

- ・ 産後1年まで定期的にスクリーニングを実施

心配な妊産婦・保護者がいた場合、自治体へ連携

170名の現役小児科医・産婦人科医・助産師が対応



小児一般



小児一般



産婦人科一般



産婦人科一般



助産一般
母乳栄養



母乳育児
ヨガ



小児一般・感染症
予防接種



母乳育児
成長発達



産婦人科一般
婦人科腫瘍



産婦人科一般



助産一般
母乳育児支援



助産一般
母乳栄養



小児がん



新生児



産婦人科一般



産婦人科一般



助産一般
母乳栄養



助産一般
母乳相談

小児科医86名

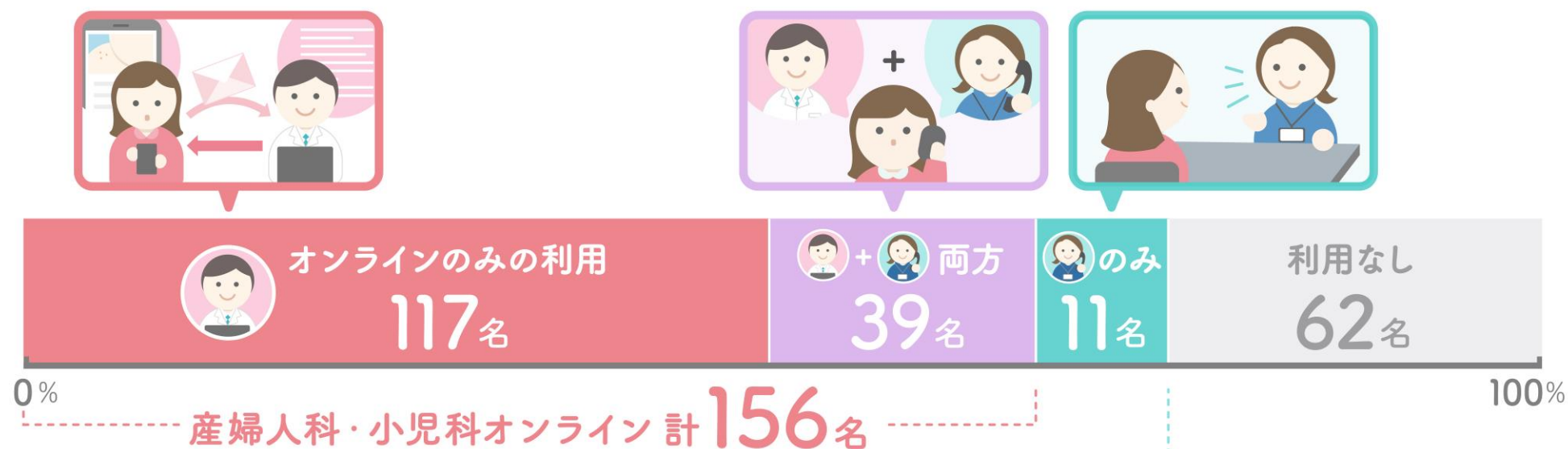
産婦人科医36名

助産師34名

* 2021年1月時点の集計です。

実証期間中に利用した相談窓口の内訳

 産婦人科・小児科オンライン  自治体相談窓口



3.1倍 の相談件数

自治体相談窓口 計 50名

調査期間中の産後サポート利用状況 (N=229)

オンライン相談サービスが産後うつリスク軽減効果があるか について、横浜市・東京大学と実証実験中

横浜市で初となるSIBモデル事業に産婦人科・小児科オンラインが参画致します

～港北区の妊産婦を対象とした「遠隔健康医療相談による産後うつ予防効果」を検証～

株式会社Kids Public

🕒 2020年8月26日 10時00分



このたび、横浜市では初めてとなる民間資金を導入したSIBモデル事業実施にあたり、株式会社Kids Public（東京都千代田区 代表：橋本 直也）は、同社が運営する「小児科オンライン」及び「産婦人科オンライン」を提供することとしました。

このモデル事業では、妊娠期から特に不安が強くなりやすい産後4か月までの間に、オンラインで気軽に専門の医師・助産師に相談ができる環境を提供し、母親の産後うつのリスク軽減効果を検証します。



●ソーシャルインパクトボンド（Social Impact Bond: SIB）とは、官民連携の仕組みの一つで、行政や民間事業者及び資金提供者等が連携して、社会課題の解決を目指す成果志向の取り組みです

SIBは海外で近年注目を集めている取り組みで、社会課題の解決を目的としたものです。特に、その事業成果（社会的コストの効率化部分）を支払う原資とすることを目指すという特徴があります。ヘルスケア領域でも実施例が増えてきており、日本でも最近では複数の実施例がありますが、その質は様々なことが現状です。

●オンラインによる健康医療相談の提供により、妊娠期～産後の不安を低減し、産後うつのハイリスク者の減少を目指します

本事業では、妊娠初期から「産婦人科オンライン」、「小児科オンライン」が利用可能であり、妊娠期の様々な疑問や不安を気軽に産婦人科医や小児科医へ相談できる環境作りを目指します。かかりつけの医療機関を主軸に妊娠管理がなされますが、「産婦人科オンライン」はあくまでもこれをサポートする立ち位置で、補完的な情報提供や不安の傾聴を行います。上のお子さんがある場合には、妊娠中でも小児科への相談が可能です。いざ出産を迎えると、自身のからだや不安だけでなく、育児や子どもの健康に関しての不安や悩みが増えます。ここで、「小児科オンライン」を通じて小児科医への相談が可能な環境を提供することで、育児不安の軽減を目指します。さらに

【対象】

市内区役所に母子健康手帳を受け取りにきた方のうち、事業への参加を希望する方（先着 720 名）。

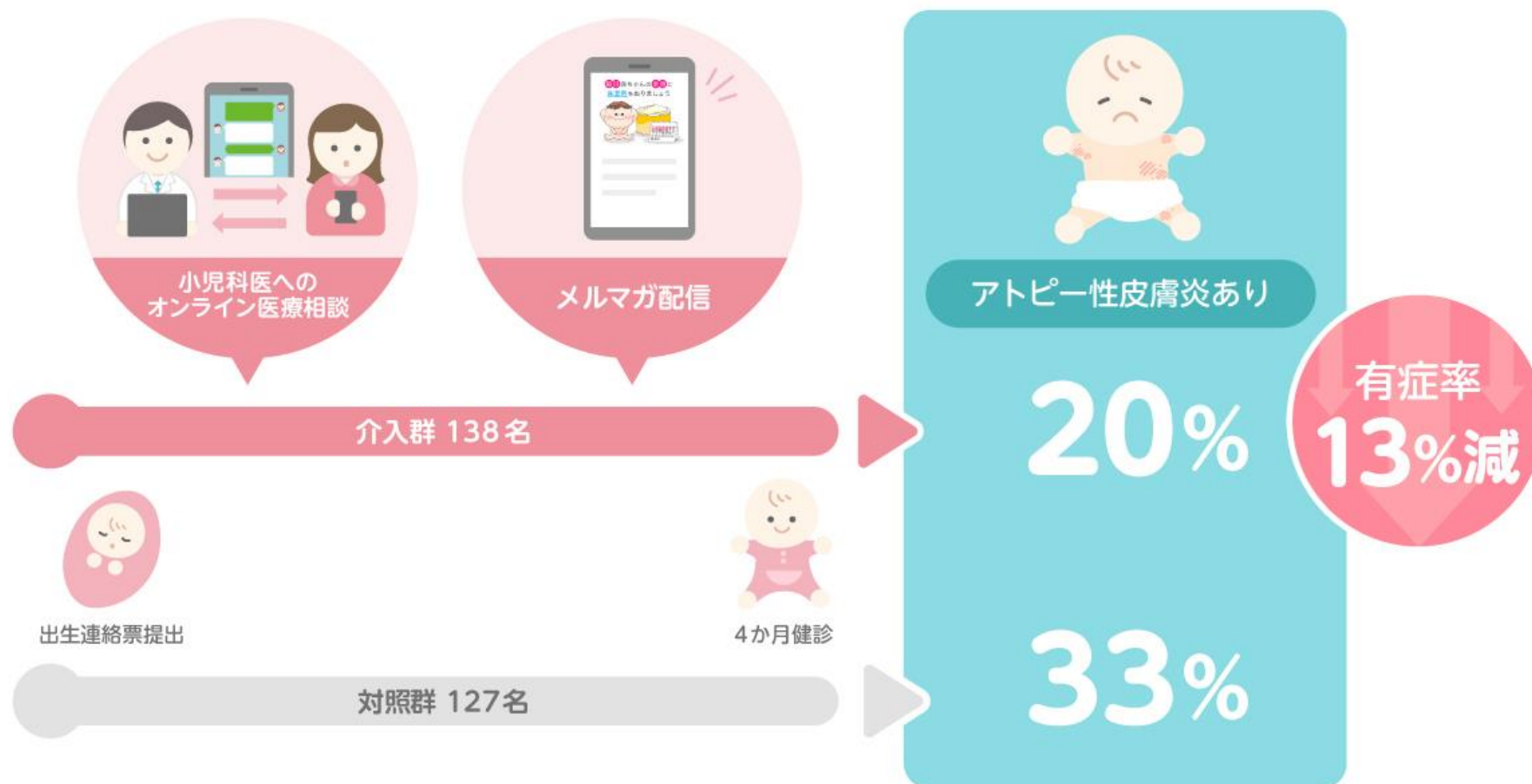
【検証】

- ・対象者をランダムに相談サービスを利用できるA群と利用できないB群に割り振り。
- ・参加登録をした方が産後3か月を迎える時点で、産後うつのスクリーニングに用いられるエジンバラ産後うつ質問票（EPDS）により、グループAとグループBのスコアを比較し、効果を検証（2022年3月）。

アトピー有症率13%減少 —RCTで実証—

confidential

国立成育医療研究センター、横浜市栄区と産学官連携で研究



英文雑誌「JMIR Pediatrics and Parenting」に掲載（2022年2月17日）

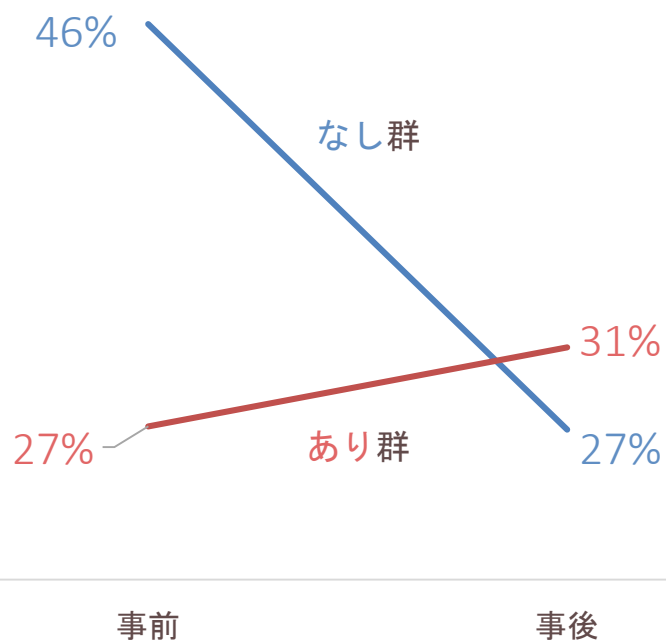
過疎地における活用 ―長門・美祢モデル―【厚労科研費研究】

confidential

Q, 疑問や不安があった時に相談できる「小児科医」が身近にいる(電話相談、オンライン相談も含む)

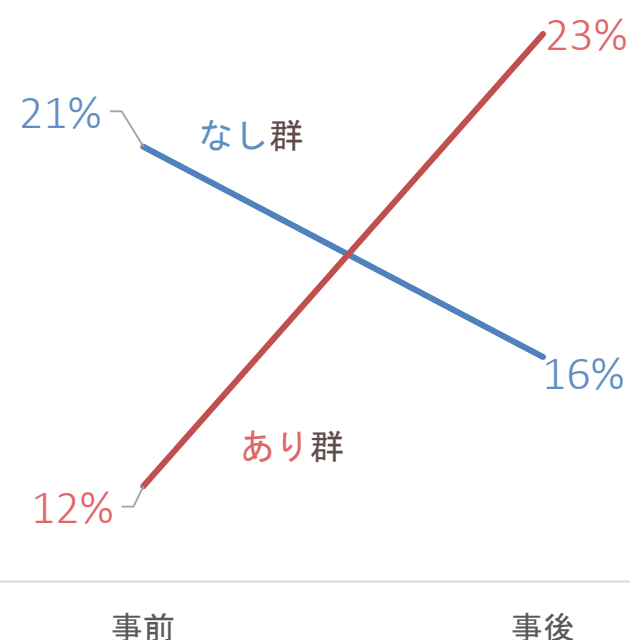
Q, お子さんの病気や子育て、妊娠経過、出産に関する疑問を十分に解決できている

「そう思う」割合



産婦人科・小児科オンラインは、
小児科医を1.5倍身近にさせる

「そう思う」割合



産婦人科・小児科オンラインは、
2.1倍疑問解決をもたらす

※X倍の表現に関しては、多重ロジスティック回帰分析にてPRRを算出して評価した

導入実績（自治体）

confidential

全国31箇所の自治体に導入実績あり



- ・コロナ禍における「令和2年度補正遠隔健康相談体制強化事業」の委託先として採択される
- ・2020年5月1日-8月31日全国民へ無償提供
- ・利用者の再利用意向が99%

中国・四国 5件

- ・島根県 美郷町
- ・広島県 府中市
- ・山口県 長門市
- ・愛媛県 美祢市
- ・愛媛県 伊方町

九州・沖縄 2件

- ・鹿児島県 錦江町
- ・沖縄県 伊江村

中部 5件

- ・新潟県 村上市（実証実験）
- ・福井県 南越前町
- ・山梨県 富士河口湖町
- ・長野県 白馬村
- ・長野県 木祖村

東北 2件

- ・岩手県 遠野市
- ・宮城県 丸森町

関東 7件

- ・埼玉県 横瀬町
- ・千葉県 市原市
- ・東京都 板橋区（実証実験）
- ・東京都 世田谷区（実証実験）
- ・東京都 府中市（実証実験）
- ・神奈川県 横浜市栄区（実証実験）
- ・神奈川県 横浜市港北区（実証実験）

近畿 7件

- ・三重県 多気町
- ・三重県 東員町
- ・兵庫県 相生市
- ・奈良県 三宅町
- ・奈良県 川上村
- ・和歌山県 川西町
- ・和歌山県 海南市

北海道 1件

- ・えりも町



※2021年12月現在
※2箇所の非公開自治体あり

妊産婦、子育て世帯、思春期の子どもたち
この国の次世代を担う人材により手厚いケアを



実証から実装へ！！

会社名	株式会社Kids Public
所在地	〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-8-14 神田新宮嶋ビル4階
設立	2015年 12月
代表者名	橋本 直也（小児科医）
事業内容	インターネットを介した成育医療
従業員数	160名（2020年10月現在）
受賞歴	2016.8 Open Network Lab 12th Batch Demodayオーディエンス賞 2016.11 TechCrunch Tokyo 2016「スタートアップバトル」優勝(114社中) 2017.3 東京都から有限責任監査法人トーマツが委託を受けて運営する 「ASAC Batch3 Demo Day」優勝 2017.9 第11回キッズデザイン賞にて経済産業大臣賞を受賞 2017.11 第6回健康寿命をのぼそう！アワードにて厚生労働大臣賞を受賞
問い合わせ先	contact@syounika.jp

Kids Public

Mission

子どもたちの生涯にわたる健康を守り、
その向上に貢献する

Vision

生まれ来る全ての子どもたちに届く
サービスを作る

Value

生活圏において成育医療をより身近なものとする

子育てにおいて誰も孤立しない社会をつくる

産前産後の切れ目ないケアを重視する

成育医療の質の向上に貢献する

成育医療におけるエビデンスの創出を行う

